

今週の活動から



アミューあつき7階のアミュースタジオでの母親大会会場は満員の熱気。
(上：釘丸久子議員)

1月25日(日)荻野運動公園で第61回あつき駅伝競走大会が開催されました。地区対抗が22、高校11、大学2、一般14チームが参加しました。



(下：栗山香代子議員)

厚木母親大会『軍隊をすてた国』

講演する早乙女愛さん



5万1千平方キロメートル(四国と九州を合わせたぐらい)の広さに480万人が暮らしている

内戦の犠牲から「軍隊を待たない」講演の早乙女愛さんは、今回の上映作品のプロデューサーです。父は作家の早乙女勝元さん。

「軍隊をすてた国」とは日本のことではありません。内戦による大きな犠牲を受けたことから、1949年、永世中立を謳い、常備軍を持たないとした憲法を持つコスタリカ、南アメリカ大陸と北アメリカ大陸の間の細いところの真ん中の国です。

1954年のビキニ環礁での水爆実験などを受け、「世界の母親、女性の手をつなぎ、核戦争から子どもを守りましょう」、「生命(いのち)を生み出す母親は、生命を育て、生命を守ることをのぞみます」と東京で日本母親大会が開かれました。厚木母親大会は1996年が最初です。今年1月25日(日)には、第14回大会が開かれました。元気な子どもたちの白龍太鼓が始まり、ドキュメンタリー映画『軍隊をすてた国』、講演『戦争と平和を考えよう』。最後に「集まれば元氣、話し合えば勇氣」と母親運動を広げようとのアピール、戦争への道を許さず憲法9条を守る特別決議がなされました。

子ども頃から、日本の、そして世界の戦争に関する地域へ家族旅行と称した父の取材旅行に同行していた。学校の授業で教わる憲法の3つの柱の一つ「戦争放棄」が、現実と違うとの違和感を抱いていた。

映画をつくったのは2001年。きっかけは「1999年12月に国会で憲法調査会が設置され、平和の危機の兆しを感じた。一石を投じたい。書籍や講演だけでなく、よりインパクトのある映像を」との父の思いである。

軍隊のない社会とはどんな社会なのか。政治、経済、教育について、日本に何かのヒントがないのか。当時はインターネットが今ほど発達しておらず、現地に行かないとわからなかった。

国と国との関係を単細胞的に考える人が増える中で、集団安全保障について、もっと大きな考えを持っていたのがコスタリカの人々。日本では米軍の事故や事件があっても日米地位協定で米軍が守られているが、これは2国間だけのものである。

コスタリカのエネルギーは、原発は無く、93%が再生可能エネルギー。広島・長崎を重く歴史と見ることで、人類と核は相容れないという感覚を持っている。自分たちの国がどういう国になりたいのか、子どものうちから大人とも話す。しゃべる言葉が正確で、意味を間違えない。

国がどう進んだらいいのか、自分たちがどう生きたいのかの理念を、一人ひとりもつことが大事。

自分は現在、東京大空襲・戦災資料センターの映像部門にいる。これが過去ではなく、未来になってしまいうかも知れない。

日本はどうか。小学生で憲法を学ぶが、あれは言葉であって現実ではない。正確な言葉で話すべきだが、今の日本の首相はすごいことになっている。「核の平和利用」という訳のわからない言葉が出てきている。

このままでは取り返しのつかないことになる。意味から言葉がどんどん乖離している。言葉の意味を正確に使う必要があるんじゃないか。

2月 議会の予定

3月	3日(火)	本会議
	4日(水)	本会議
	9日(月)	本会議(一般質問)
	10日(火)	本会議(一般質問)
	11日(水)	本会議(一般質問)
	12日(木)	総務企画常任委員会
	13日(金)	市民福祉常任委員会
	16日(月)	環境教育常任委員会
	17日(火)	都市経済常任委員会
	18日(水)	常任委員会予備日
	20日(金)	議会運営委員会
	25日(水)	議会運営委・本会議
		9時開会です。
		ぜひ傍聴においでください。

教育って、国の将来に関わる重大事です。今年の7月は中学校の教科書採択の時期です。教科書の展示会もあります。採択審議をする教育委員会員の傍聴ができます。厚木市の子どもたちが使う教科書に、大いに心を持って見ていきましょう。

日本では昭和の戦争のことは時間切れでほとんど教わらないままです。(わざとそうしているとの説もある)。

コスタリカでは、子どもたちに戦争と平和について、ただ教えるのではなく、子どもたちが自分で考え、話すことができるような授業の進め方です。

教育って、国の将来に関わる重大事です。今年の7月は中学校の教科書採択の時期です。教科書の展示会もあります。採択審議をする教育委員会員の傍聴ができます。厚木市の子どもたちが使う教科書に、大いに心を持って見ていきましょう。